



# ブート オプションの BIOS 設定

---

・ブート オプションの BIOS 設定 (1 ページ)

## ブート オプションの BIOS 設定

次の表は、BIOS ポリシーまたはデフォルトの BIOS 設定を介して行うことができるブート オプションの BIOS 設定を示しています。



---

(注) すべてのトークンには、「プラットフォームのデフォルト」オプションも含まれています。プラットフォームのデフォルトは、太字の設定によって識別されます。BIOS は、サーバタイプとベンダーに関する BIOS のデフォルト設定に含まれるこの属性の値を使用します。

---

名前	説明	サポートされる属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
[試行数 (Number of Retries) ]	ブートの試行数。	4.1(1)	B200 M5、 B480 M5、 C480 M5	無制限 <b>13</b> 、 <b>5</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Infinite</b> システムは、構成されたすべてのブートオプションを試行し、システムがブートするか、手動で中断されるまで繰り返します。</li> <li>• <b>5</b>、<b>13</b> システムは、構成されたすべてのブートオプションを試行し、システムがブートするか中断されるまで、選択した回数を繰り返します。すべての試行が失敗した場合、システムは続行するように求めます。値 <b>13</b> は Cisco UCS B200 M5 のデフォルト値で、<b>5</b> は Cisco UCS B480 M5 のデフォルト値です。</li> </ul>	ブートオプション再試行が有効の場合にのみ適用されます。
[クールダウン時間 (Cool Down Time (秒) )]	次のブートを試行するまで待機する時間 (秒単位)。次のいずれかになります。	4.1(1)	B200 M5、 B480 M5、 C480 M5	<b>15 秒</b> 、 <b>45 秒</b> 、 <b>90 秒</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>15</b>、<b>45</b>、<b>90</b> 次のブートを試行するまで、システムは選択された秒数間待機します。</li> </ul>	ブートオプション再試行が有効の場合にのみ適用されます。

名前	説明	サポートされる属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
<b>Boot Option Retry</b>	BIOS でユーザー入力を待機せずに非 EFI ベースのブートオプションを再試行するかどうかを設定します。	4.1(1)	B200 M5、 B480 M5、 C480 M5	無効、有効  <ul style="list-style-type: none"> <li>• [Disabled] : ユーザー入力を待機してから非 EFI ベースのブートオプションを再試行します。</li> <li>• [Enabled] : ユーザー入力を待機せずに非 EFI ベースのブートオプションを継続的に再試行します。</li> </ul>	
<b>IPV4 HTTP のサポート</b>	HTTP の IPv4 サポートを有効または無効にします。	4.2(1)	C245 M6	無効、有効  <ul style="list-style-type: none"> <li>• 無効 : IPv4 HTTP サポートは使用できません。</li> <li>• 有効 : IPv4 PXE サポートを使用できます。</li> </ul>	Network Stack トークンの値を有効にする必要があります。
<b>IPV6 HTTP のサポート</b>	HTTP の IPv6 サポートを有効または無効にします。	4.2(1)	C245 M6	無効、有効  <ul style="list-style-type: none"> <li>• 無効 : IPv6 HTTP サポートは使用できません。</li> <li>• 有効 : IPv6 PXE サポートを使用できます。</li> </ul>	Network Stack トークンの値を有効にする必要があります。

名前	説明	サポートされる属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
[IPv6 PXE サポート (IPv6 PXE Support) ]	PXE の IPv6 サポートを有効または無効にします。	4.2(1)	C245 M6	無効、有効 <ul style="list-style-type: none"> <li>無効：IPv46 PXE サポートは使用できません。</li> <li>有効：IPv6 PXE サポートを使用できます。</li> </ul>	Network Stack トークンの値を有効にする必要があります。
ネットワークスタック	このオプションを使用すると、システムの完全なネットワーク スタイルを有効または無効にすることができます。	4.1(1)、4.2(1)	C245 M6、 B200 M5、 B480 M5、 C220 M5、 C240 M5、 C480 M5、 S3260 M5、 C125 M5	無効、有効 <ul style="list-style-type: none"> <li>無効：ネットワーク スタックのサポートは使用できません。</li> <li>有効：ネットワーク スタックのサポートを使用できます。</li> </ul>	無効にすると、IPv6 PXE、IPv4HTTP、および IPv6HTTP サポートに設定された値はシステムに影響しません。

名前	説明	サポートされる属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
<b>[電源オンパスワード (Power ON Password) ]</b>	このトークンでは、F2 BIOS 設定を使用する前に BIOS パスワードを設定する必要があります。有効にすると、BIOS 関数 (IO 設定、BIOS セットアップ、BIOS を使用したオペレーティングシステムへのブート) にアクセスする前にパスワードの検証が必要になります。	4.1(1)、4.2(1)	C220 M5、C240 M5、C480 M5、C125 M5、C245 M6	無効、有効 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 無効：電源オンパスワードは無効になります。</li> <li>• 有効：電源オンパスワードは有効になります。</li> </ul>	
<b>P-SATAモード</b>	このオプションでは、P-SATA モードを選択できます。	4.1(1)	B200 M5、B480 M5、C220 M5、C240 M5、C480 M5、S3260 M5	無効、 <b>LSI SW RAID</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 無効：P-SATA モードは無効です。</li> <li>• LSI SW RAID：SATA コントローラと sSATA コントローラを LSI SW RAID の RAID モードに設定します。</li> </ul>	

名前	説明	サポートされる属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
<b>SATA Mode</b>	このオプションでは、SATA モードを選択できます。	4.1(1)	B200 M5、 B480 M5、 C220 M5、 C240 M5、 C480 M5、 S3260 M5	AHCI、 <b>LSISW RAID</b> 、無効  AHCI は S3260 のデフォルト値であり、LSISW RAID は他のすべてのサーバーのデフォルト値です。  <ul style="list-style-type: none"> <li>• 無効：SATA モードは無効です。</li> <li>• LSI SW RAID：SATA コントローラと sSATA コントローラを LSI SW RAID の RAID モードに設定します。</li> <li>• AHCI</li> </ul>	

名前	説明	サポートされる属性			
		バージョン	プラットフォーム	値	依存関係
[VMD 有効化 (VMD Enablement) ]	PCIe バスに接続されている NVMe SSD をスワップできるかどうかを指定します。この設定により、これらのドライブの LED ステータスライトも標準化されます。LED ステータスライトは、特定の障害インジケータパターンを表示するようにオプションでプログラムできます。	4.1(1)	C220 M5、C240 M5、B200 M5、B480 M5	無効、有効 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 無効：PCIe バスに接続されている NVMe SSD のホットスワップを禁止します。</li> <li>• 有効：PCIe バスに接続されている NVMe SSD のホットスワップを許可します。</li> </ul>	





## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。